

# 市民アンケート調査結果報告書

平成19年9月

足 利 市

# 目 次

1 調査の概要	1
① 調査の目的	1
② 調査の方法	1
③ 調査項目	1
④ 回収状況	1
⑤ 留意点	1
2 調査結果	2
(1) 基本属性	2
① 性別	2
② 年齢	2
③ 職業	3
④ 通勤・通学先	3
⑤ 居住年数	4
⑥ 家族構成	4
⑦ 住宅	5
⑧ 居住地区	5
(2) 足利市総合計画での取り組み	6
① 満足度	6
①—2 満足度(加重平均値)	7
①—3 満足度(加重平均値)経年変化	8
② 重要度	9
②—2 重要度(加重平均値)	10
②—3 重要度(加重平均値)経年変化	11
■ 満足度上位5位	12
■ 重要度上位5位	13
■ 満足度と重要度の関連(分布図)	14
■ 自由記載意見等	15
(3) 市民の生活実践	17
① ボランティア活動等への参加	17
② 健康づくりのための実践	18
(4) 情報について	19
① 「あしかがみ」の閲読	19
② 足利市ホームページの閲覧	20
③ 市政情報の入手手段	21

# 1 調査の概要

## ① 調査の目的

足利市では、第6次総合計画に基づいたまちづくりを進めていますが、市民が日常生活を通して感じる市の取り組みに対する満足度、重要度等をお聴きし、総合計画の進行管理に役立てようとするものです。

## ② 調査の方法

- 1) 対象者 住民登録する満20歳以上80歳未満の市民
- 2) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出（H19.5.1現在）
- 3) 調査方法 郵送調査（はがきによる督促1回）
- 4) 調査期間 平成19年5月22日（火）～6月15日（金）

## ③ 調査項目

- 1) 基本属性
- 2) 足利市総合計画での取り組み
- 3) 市民の生活実践
- 4) 情報について
- 5) 自由意見

## ④ 回収状況

- 1) 配付数 1,500
- 2) 有効回収数 785
- 3) 有効回収率 52.3%

### ■ 性別

	男	女	不明
配付数	747	753	
有効回収数	351	415	19
有効回収率	47.0%	55.1%	

### ■ 年代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	不明
配付数	265	268	233	319	269	146	
有効回収数	70	105	120	177	180	115	18
有効回収率	26.4%	39.2%	51.5%	55.5%	66.9%	78.8%	

### ■ 地区別

	旧市内	毛野・富田	三重・山前・三和・葉鹿・小俣	北郷・名草	山辺・矢場川・御厨・久野・梁田
配付数	256	207	409	137	491
有効回収数	164	111	208	67	217
有効回収率	64.1%	53.6%	50.9%	48.9%	44.2%

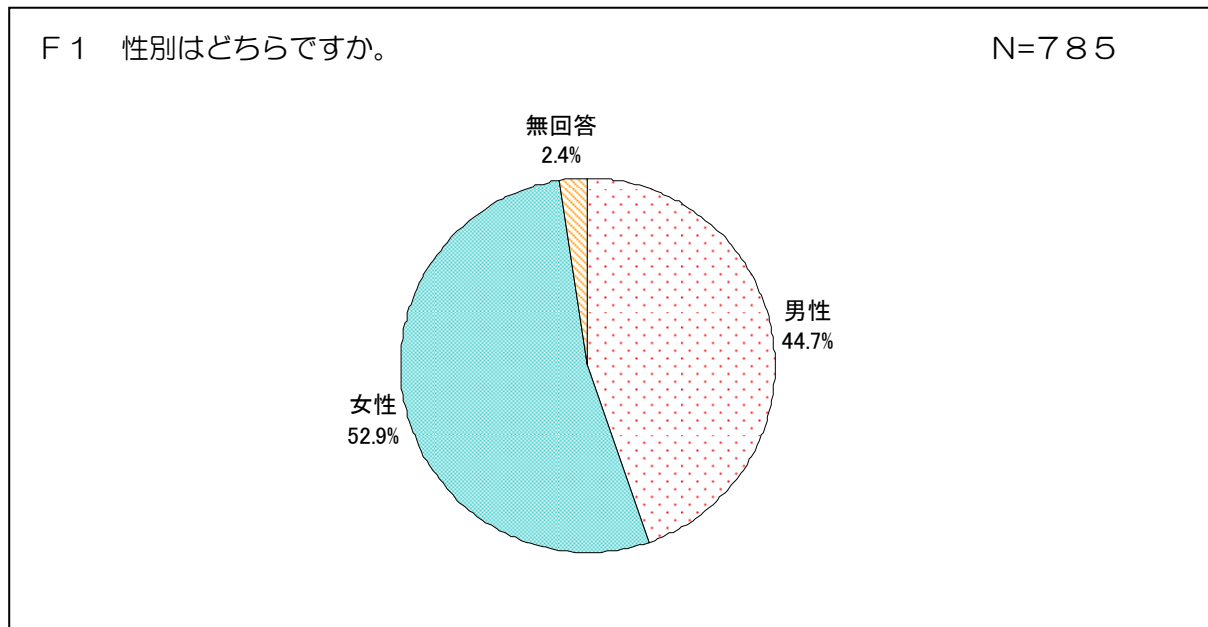
## ⑤ 留意点

- 1) 割合は、小数点以下第2位を四捨五入のため、合計が100%とならない場合がある。
- 2) 2つ以上選択する設問では、割合の合計が100%を超える場合がある。

## 2 調査結果

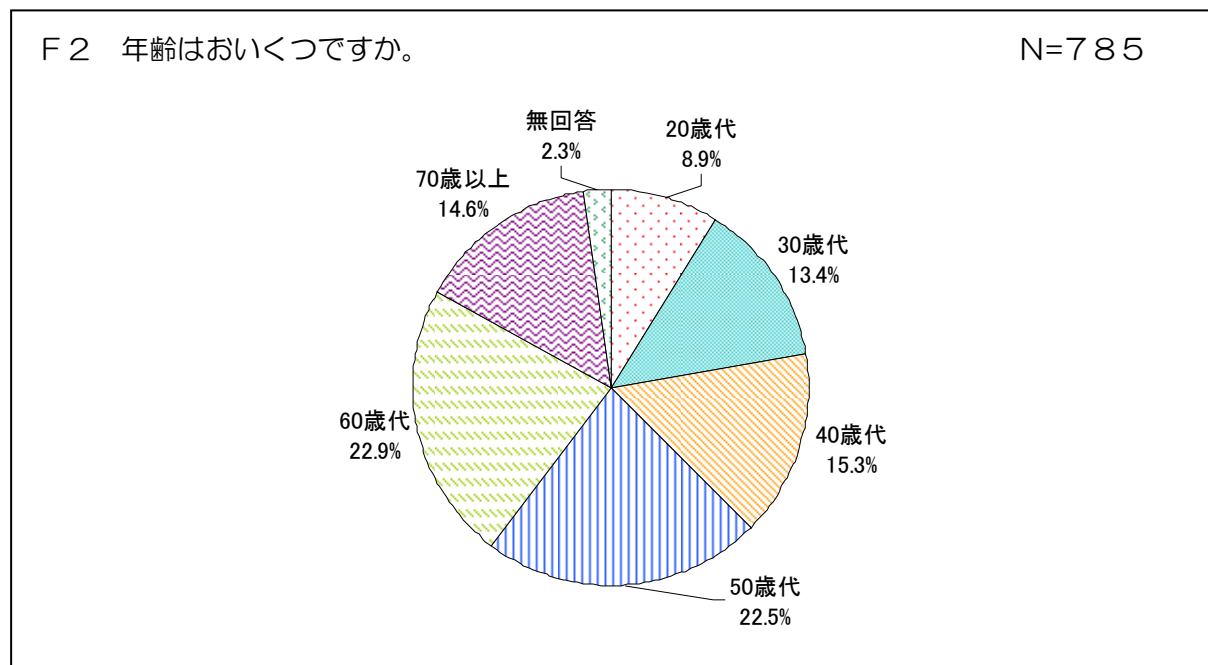
### (1) 基本属性

#### ① 性別



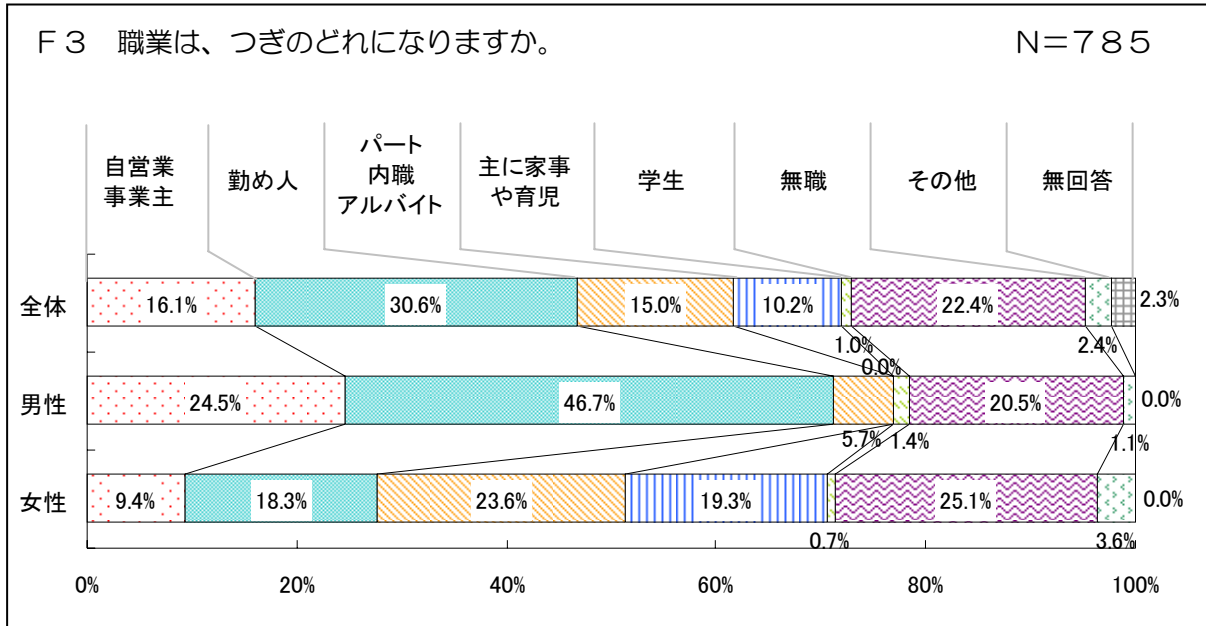
性別は、「女性」が52.9%、「男性」が44.7%となっています。

#### ② 年齢



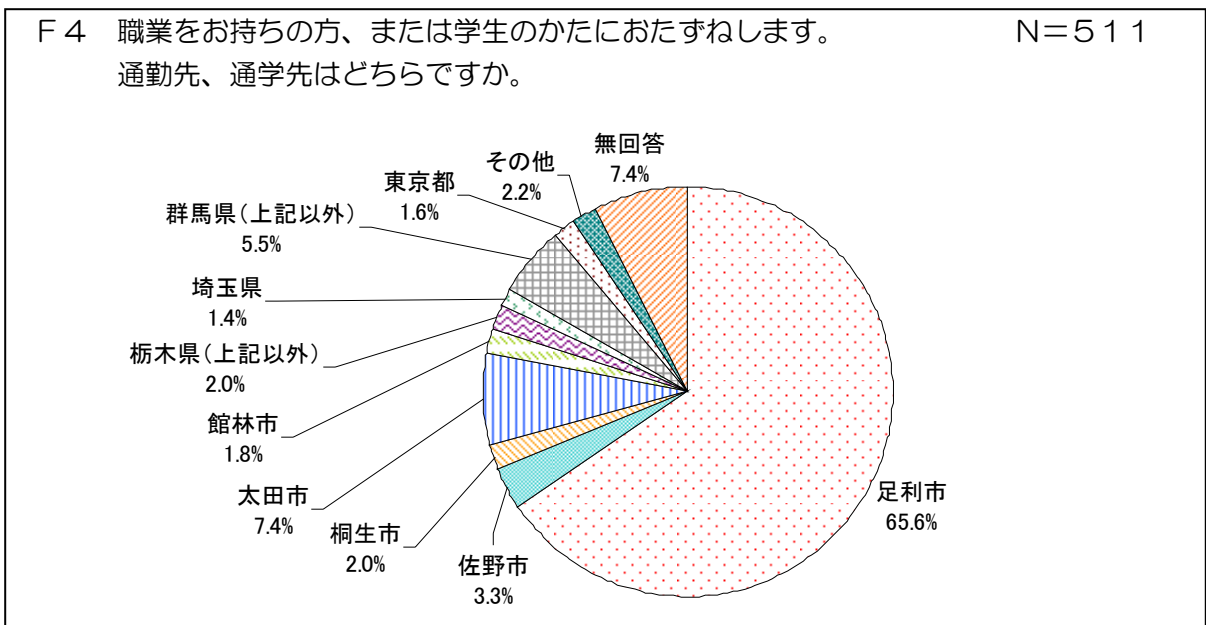
年齢は、「60歳代」が22.9%で最も多く、次いで「50歳代」が22.5%、「40歳代」が15.3%となっています。

### ③ 職業



職業は、「勤め人」が30.6%、「パート・内職・アルバイト」が15.0%、「自営業・事業主」が16.1%で、合わせて61.7%が『働いている』となります。  
『働いている』のは、男性で76.9%、女性で51.3%となっています。

### ④ 通勤・通学先

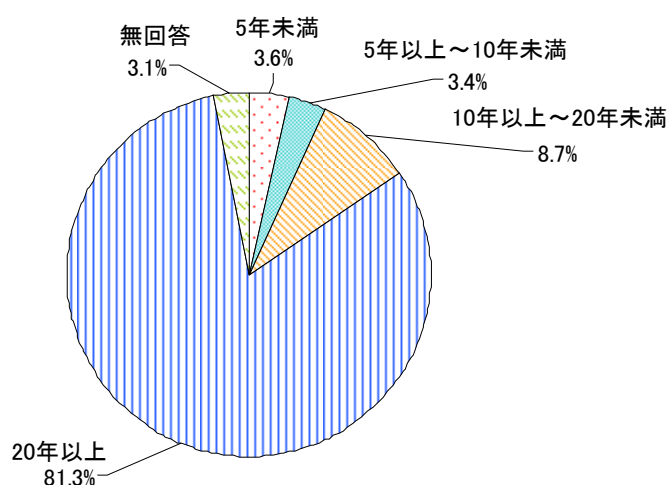


通勤・通学先は、「足利市内」の65.6%で最も多く、次いで「太田市」の7.4%、「佐野市」の3.3%となっています。(なお、回答者のうち「学生」は8人であり、全体の傾向に対する影響は少ない。)

⑤ 居住年数

F 5 足利市にお住まいになって、どれくらいになりますか。

N=785

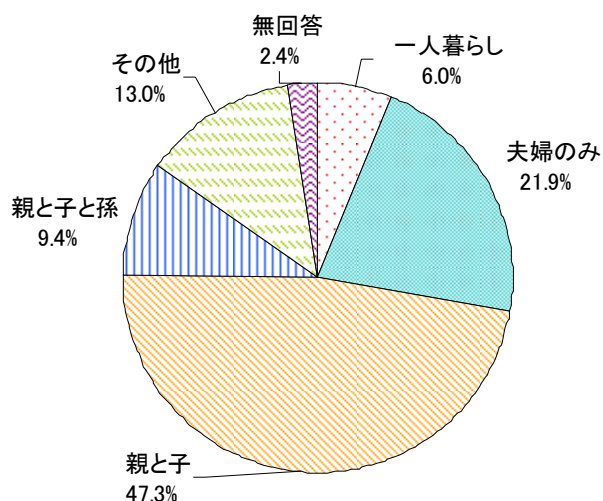


居住年数は、「20年以上」が81.3%と最も多く、次いで「10年以上～20年未満」8.7%、「5年未満」3.6%、「5年以上～10年未満」3.4%となっています。

⑥ 家族構成

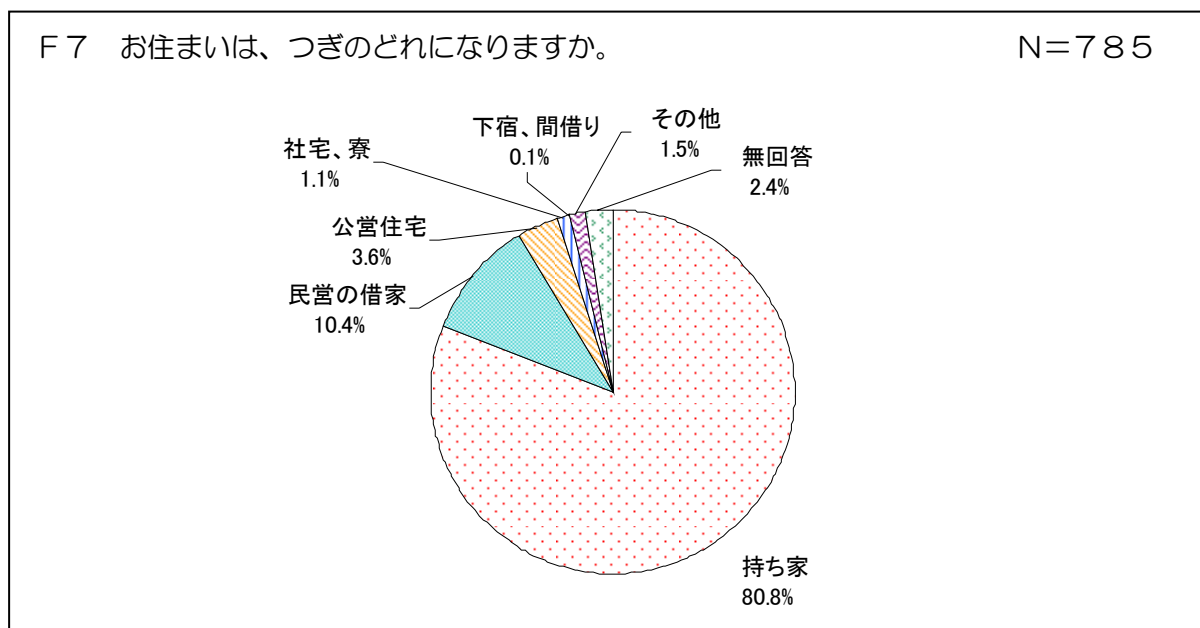
F 6 一緒にお住まいの家族構成は、つぎのどれになりますか。

N=785



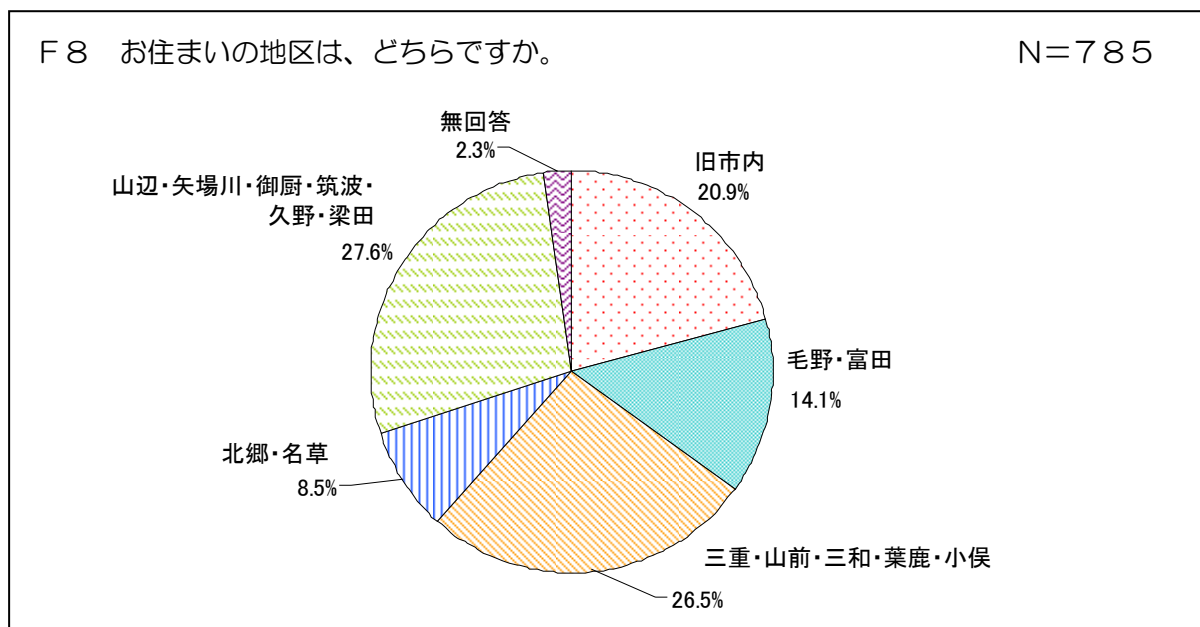
家族構成は、「親と子」が47.3%、「夫婦のみ」が21.9%、「一人暮らし」が6.0%で、『核家族』が75.2%となっています。

## ⑦ 住 宅



自宅は、「持ち家」が80.8%で最も多く、「民営の借家」「公営住宅」「社宅、寮」「下宿、間借り」の合計が15.2%となっています。

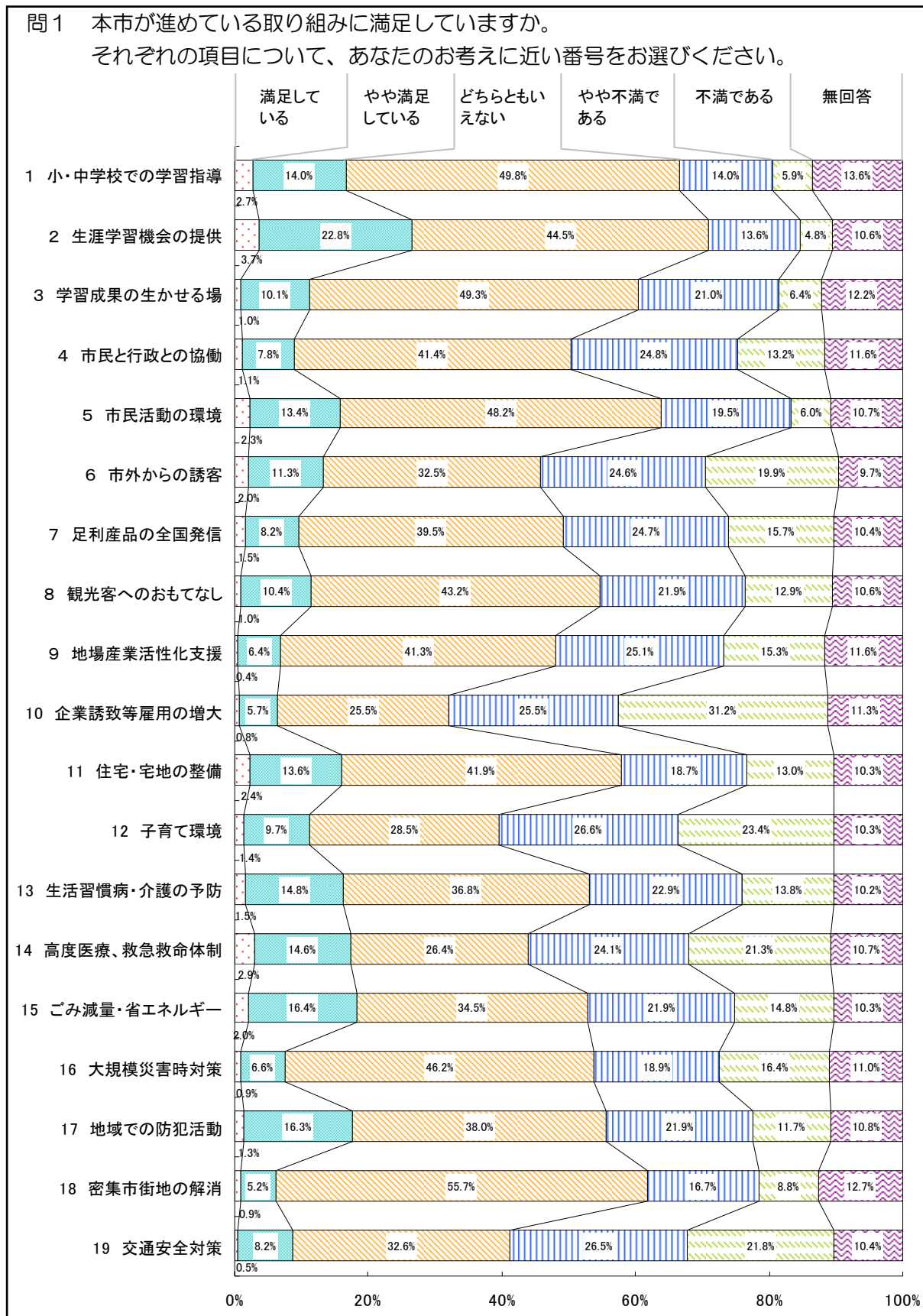
## ⑧ 居住地区



市内を4つのブロックに分けた居住地区は、南部の「山辺・矢場川・御厨・筑波・久野・梁田」27.6%、西部の「三重・山前・三和・葉鹿・小俣」26.5%、「旧市内」20.9%、東部の「毛野・富田」14.1%、北部の「北郷・名草」8.5%となっています。

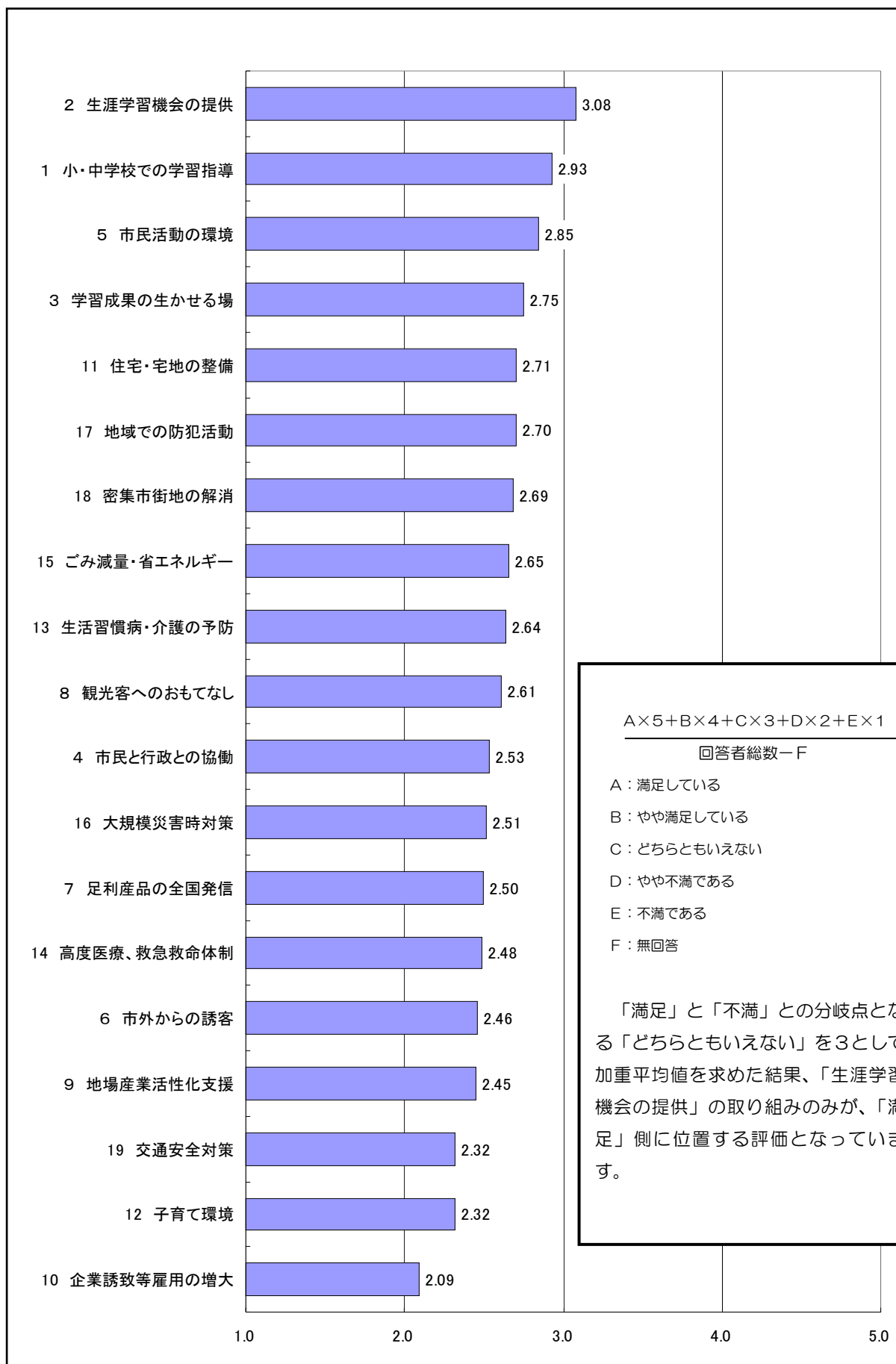
## (2) 足利市総合計画での取り組み

### ① 満足度

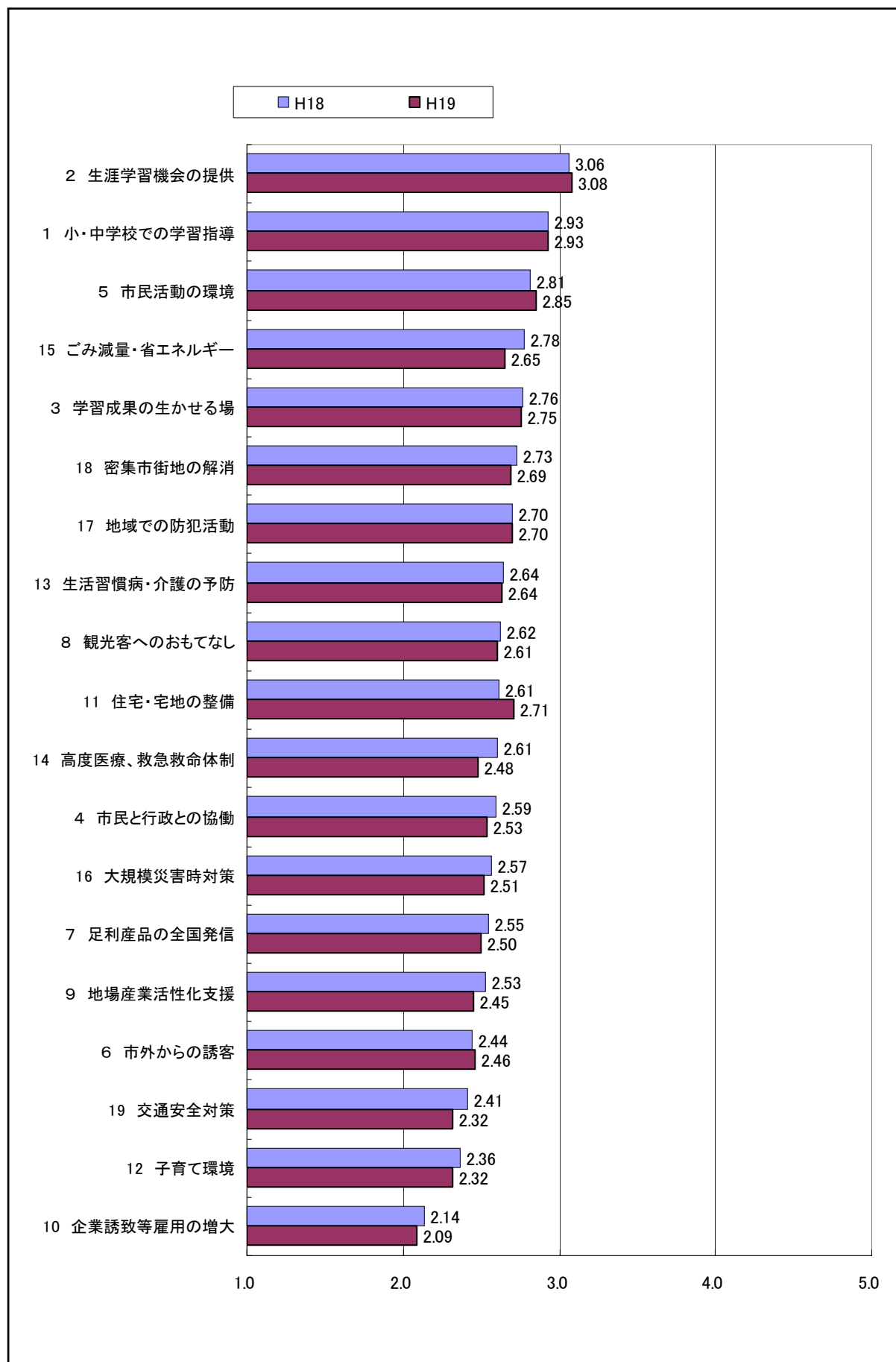




①—2 満足度（加重平均値）

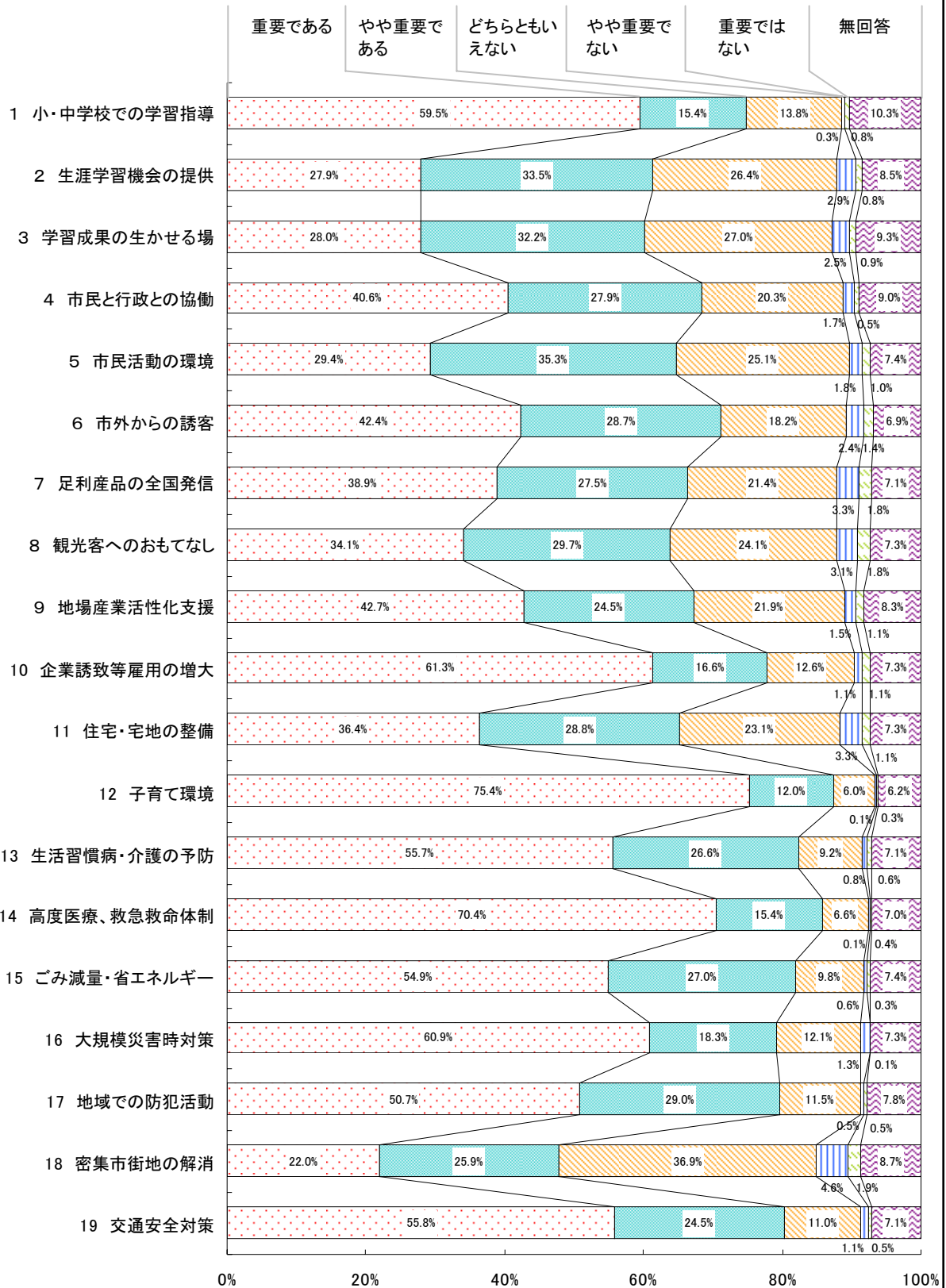


①—3 満足度（加重平均値）経年変化

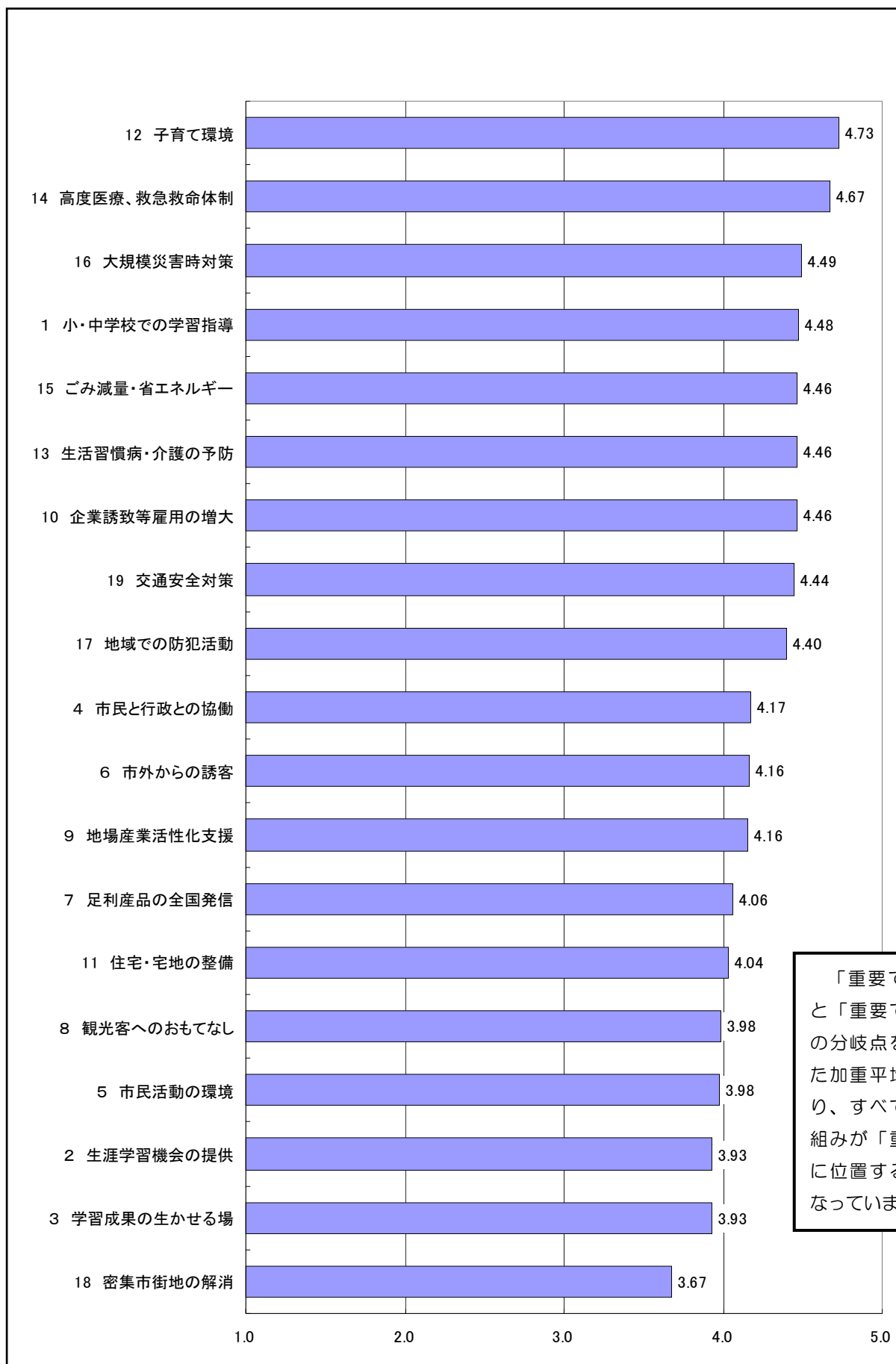


## ② 重要度

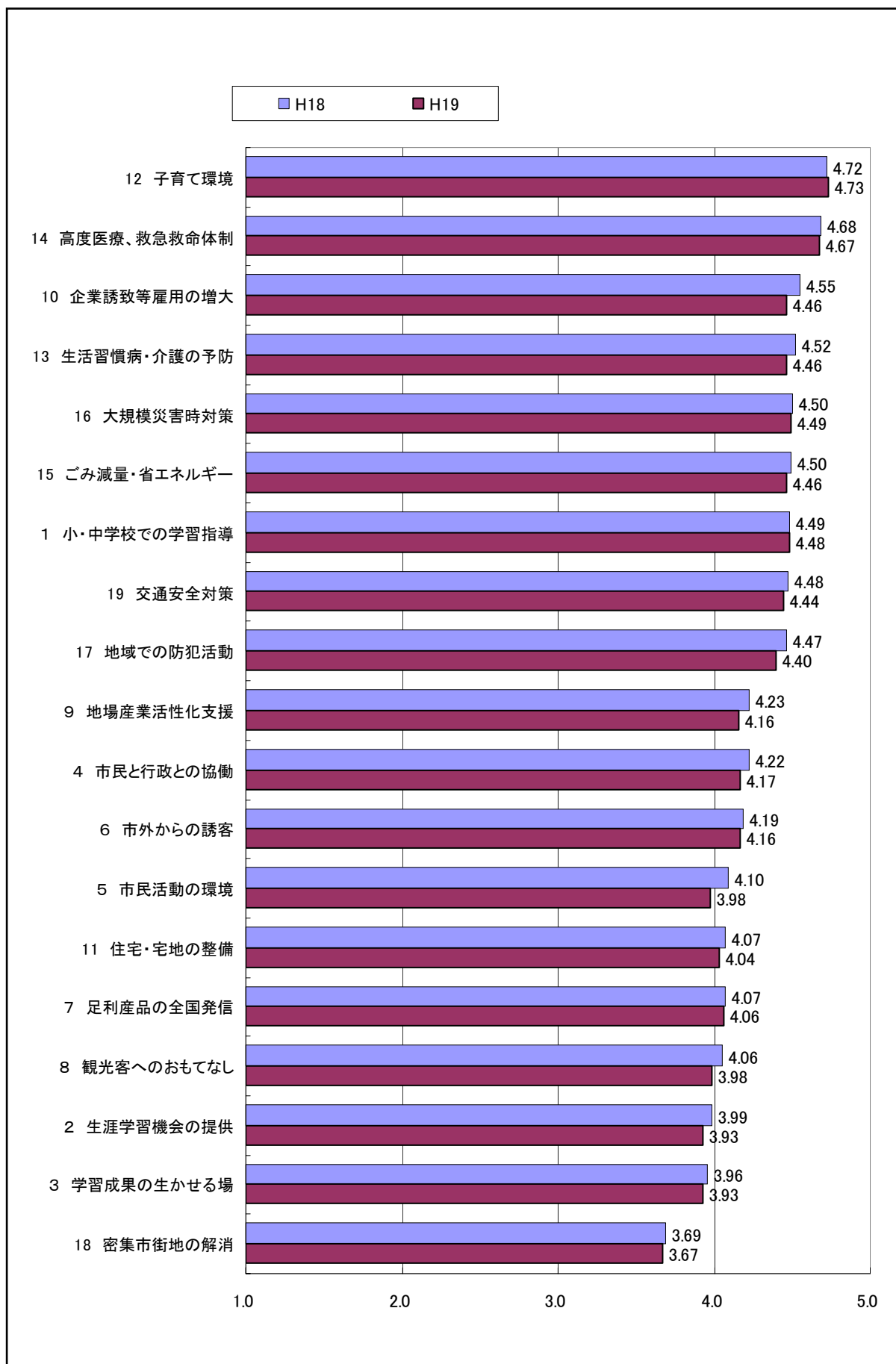
問1-2 本市が進めている取り組みの重要性についてどうお考えですか。  
それぞれの項目について、あなたのお考えに近い番号をお選びください。



②—2 重要度（加重平均値）



②—3 重要度（加重平均値）経年変化



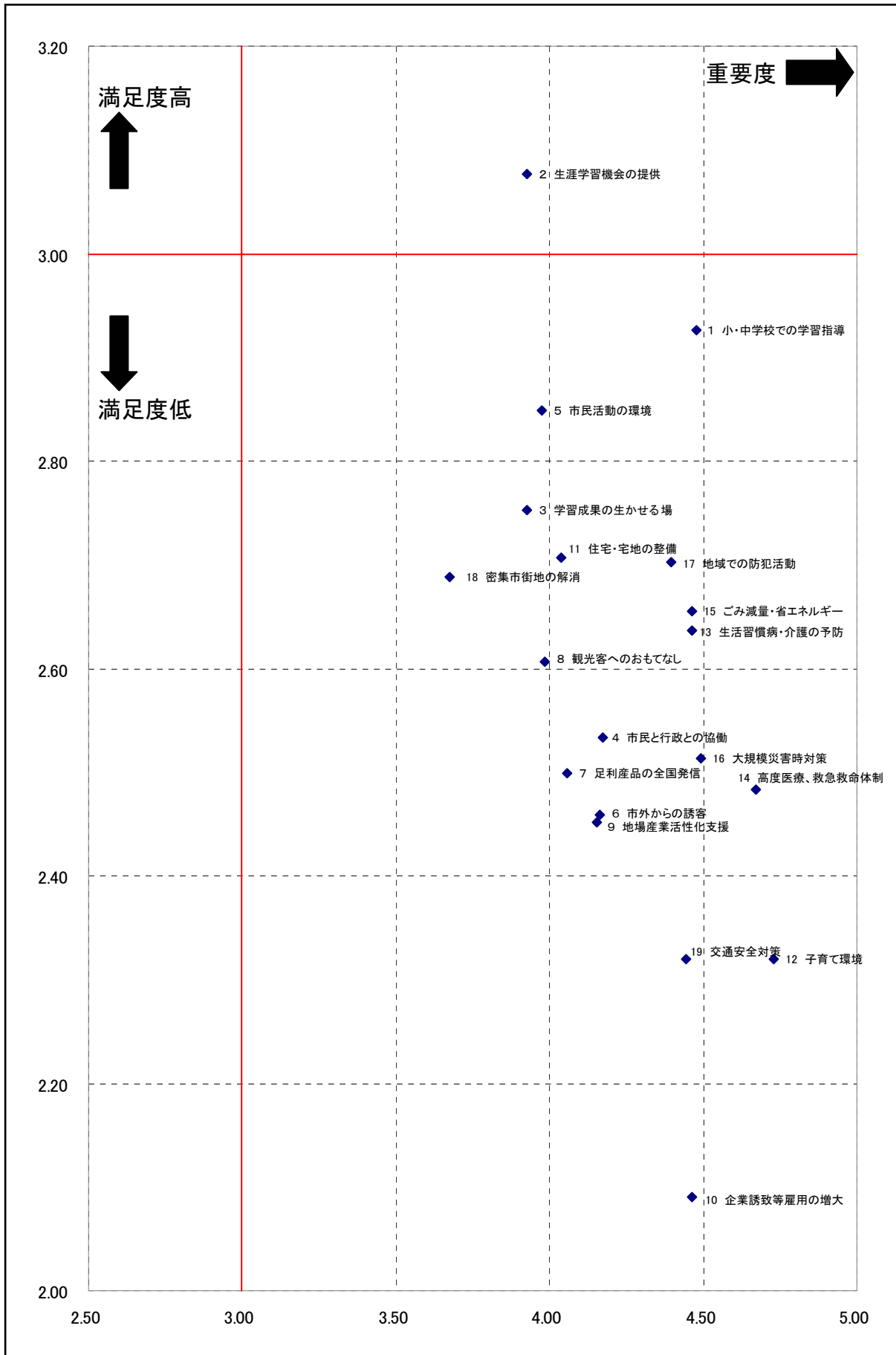
■ 満足度上位5位

属性		1位	2位	3位	4位	5位
性別	男	2 生涯学習機 会の提供 3.02	1 小・中学校 での学習指導 2.93	5 市民活動の 環境 2.83	3 学習成果の 生かせる場 2.75	17 地域での防 犯活動 2.72
	女	2 生涯学習機 会の提供 3.13	1 小・中学校 での学習指導 2.92	5 市民活動の 環境 2.87	3 学習成果の 生かせる場 2.74	18 密集市街地 の解消 2.70
年齢	20歳代	2 生涯学習機 会の提供 2.94	1 小・中学校 での学習指導 2.82	5 市民活動の 環境 2.73	17 地域での防 犯活動 2.72	8 観光客への おもてなし 2.58
	30歳代	2 生涯学習機 会の提供 2.97	5 市民活動の 環境 2.93	1 小・中学校 での学習指導 2.89	13 生活習慣病・ 介護の予防 2.81	18 密集市街地 の解消 2.69
	40歳代	2 生涯学習機 会の提供 2.87	5 市民活動の 環境 2.72	18 密集市街地 の解消 2.71	1 小・中学校 での学習指導 2.69	17 地域での防 犯活動 2.66
	50歳代	2 生涯学習機 会の提供 3.07	1 小・中学校 での学習指導 2.94	5 市民活動の 環境 2.82	3 学習成果の 生かせる場 2.78	11 住宅・宅地 の整備 2.66
	60歳代	2 生涯学習機 会の提供 3.15	1 小・中学校 での学習指導 2.97	15 ごみ減量・ 省エネルギー 2.88	5 市民活動の 環境 2.86	11 住宅・宅地 の整備 2.81
	70歳以上	2 生涯学習機 会の提供 3.49	1 小・中学校 での学習指導 3.33	15 ごみ減量・ 省エネルギー 3.12	5 市民活動の 環境 3.06	17 地域での防 犯活動 3.05
居住地区	旧市内	2 生涯学習機 会の提供 3.06	1 小・中学校 での学習指導 2.88	5 市民活動の 環境 2.87	11 住宅・宅地 の整備 2.79	3 学習成果の 生かせる場 2.77
	毛野・富田	2 生涯学習機 会の提供 2.97	1 小・中学校 での学習指導 2.92	5 市民活動の 環境 2.84	11 住宅・宅地 の整備 2.82	3 学習成果の 生かせる場 2.70
	三重・山 前・三和・ 葉鹿・小俣	2 生涯学習機 会の提供 3.10	1 小・中学校 での学習指導 2.88	5 市民活動の 環境 2.81	18 密集市街地 の解消 2.73	11 住宅・宅地 の整備 2.72
	北郷・名草	2 生涯学習機 会の提供 3.23	1 小・中学校 での学習指導 3.15	3 学習成果の 生かせる場 2.95	5 市民活動の 環境 2.94	17 地域での防 犯活動 2.90
	山辺・矢場川・ 御厨・筑波・久 野・梁田	2 生涯学習機 会の提供 3.09	1 小・中学校 での学習指導 2.95	5 市民活動の 環境 2.85	17 地域での防 犯活動 2.73	3 学習成果の 生かせる場 2.71

■ 重要度上位5位

属性		1位	2位	3位	4位	5位
性別	男	12 子育て環境 4.68	14 高度医療、 救急救命体制 4.64	10 企業誘致等 雇用の増大 4.49	1 小・中学校 での学習指導 4.46	16 大規模災害 時対策 4.44
	女	12 子育て環境 4.78	14 高度医療、 救急救命体制 4.70	16 大規模災害時対策 19 交通安全対策 4.54	15 ごみ減量・ 省エネルギー 4.51	
年齢	20歳代	12 子育て環境 4.74	14 高度医療、 救急救命体制 4.66	16 大規模災害 時対策 4.59	19 交通安全対 策 4.50	17 地域での防 犯活動 4.48
	30歳代	12 子育て環境 4.77	14 高度医療、 救急救命体制 4.74	16 大規模災害 時対策 4.56	15 ごみ減量・ 省エネルギー 4.51	17 地域での防 犯活動 4.50
	40歳代	12 子育て環境 4.78	14 高度医療、 救急救命体制 4.69	1 小・中学校 での学習指導 4.58	15 ごみ減量・省エネルギー 16 大規模災害時対策 4.50	
	50歳代	12 子育て環境 4.73	14 高度医療、 救急救命体制 4.69	1 小・中学校 での学習指導 4.53	19 交通安全 対策 4.49	13 生活習慣病 介護の予防 4.48
	60歳代	12 子育て環境 4.77	14 高度医療、 救急救命体制 4.61	10 企業誘致等 雇用の増大 4.59	13 生活習慣病 介護の予防 4.54	16 大規模災害 時対策 4.51
	70歳以上	14 高度医療、 救急救命体制 4.65	12 子育て環境 4.57	13 生活習慣病 介護の予防 4.52	1 小・中学校 での学習指導 4.45	15 ごみ減量・ 省エネルギー 4.43
居住地区	旧市内	12 子育て環境 4.75	14 高度医療、 救急救命体制 4.71	1 小・中学校 での学習指導 4.59	10 企業誘致等 雇用の増大 4.51	15 ごみ減量・ 省エネルギー 4.50
	毛野・富田	14 高度医療、 救急救命体制 4.73	12 子育て環境 4.69	16 大規模災害時対策 19 交通安全対策 4.50	10 企業誘致等 雇用の増大 4.49	
	三重・山 前・三和・ 葉鹿・小俣	12 子育て環境 4.70	14 高度医療、 救急救命体制 4.63	16 大規模災害 時対策 4.53	13 生活習慣病 介護の予防 4.52	1 小・中学校 での学習指導 4.49
	北郷・名草	12 子育て環境 4.69	14 高度医療、 救急救命体制 4.65	16 大規模災害時対策 19 交通安全対策 4.61	1 小・中学校 での学習指導 4.56	
	山辺・矢場川・ 御厨・筑波・久 野・梁田	12 子育て環境 4.79	14 高度医療、 救急救命体制 4.66	10 企業誘致等雇用の増大 16 大規模災害時対策 4.46	15 ごみ減量・ 省エネルギー 4.44	

■ 満足度と重要度の関連





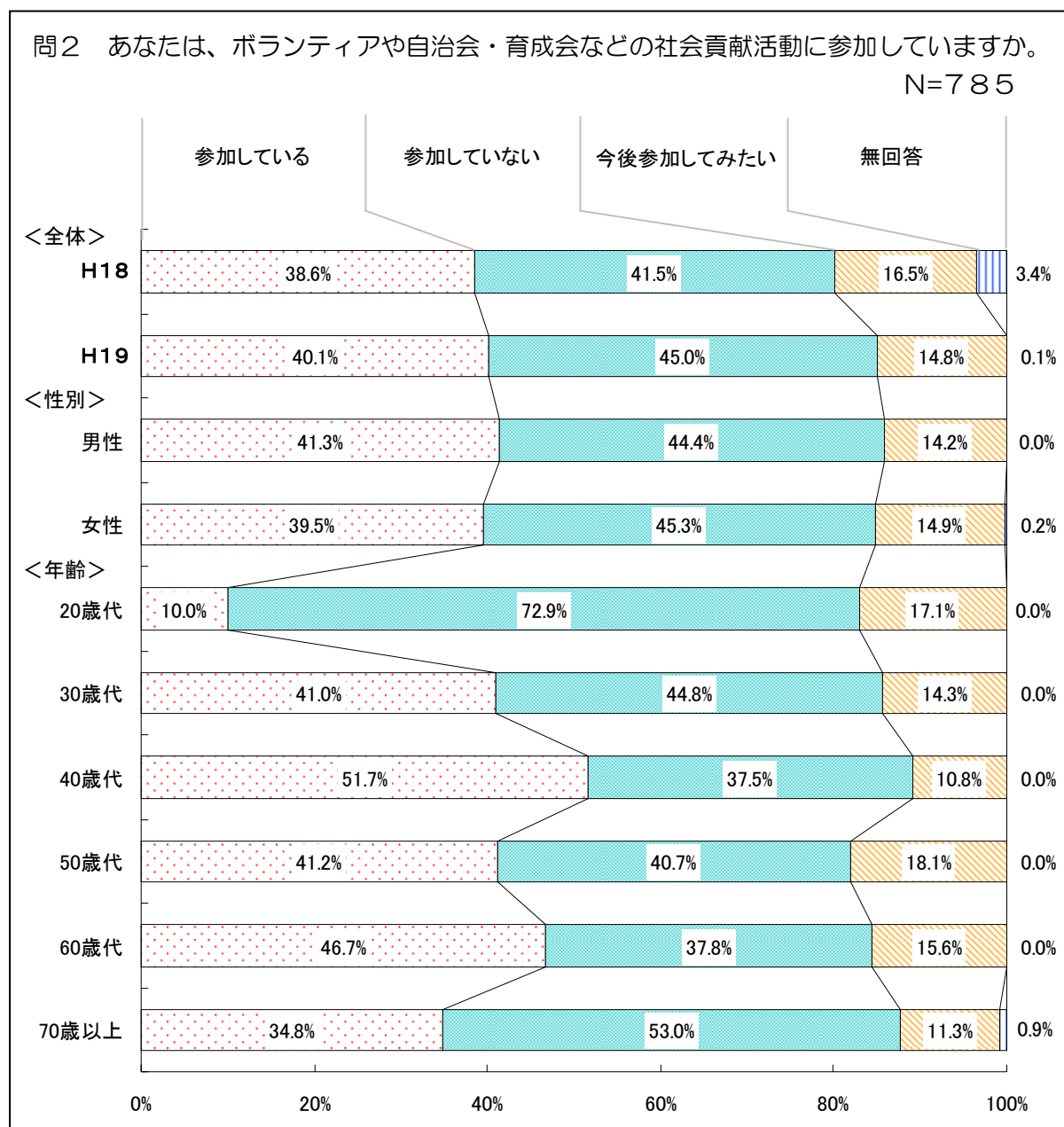
■ 本市の取り組みに対する自由記載意見等  
 (主なご意見を各項目から3つずつ記載しました。)

<b>1 小・中学校での学習指導活動の充実</b>	
○ 指導者の能力不足	9件
○ 小学校で英語・英会話学習が必要	3件
○ 1クラス30人学級の実現	2件
<b>2 生涯学習の様々な学習機会・場の提供</b>	
○ 各所が十分に活用されていない。	10件
○ 学習内容の充実が必要	4件
○ PRや出席し易い環境作りが必要	4件
<b>3 学んだことが様々な活動に生かせる場づくり</b>	
○ 若い世代にアドバイスできる場をもっとつくるべき。	4件
○ 利用していません。	2件
○ PR不足。出席しやすい環境作りが不足	
<b>4 市民と行政との協働の取り組み</b>	
○ 両者が互いに謙虚誠実に行動する事が大切	6件
○ 行政主導の傾向。連携が感じられない。	6件
○ 市政の伝達方法の検討、PR不足	3件
<b>5 ボランティアなどの市民活動がしやすい環境づくり</b>	
○ 連絡先などPRをもっとした方が良い。	7件
○ 貴重なボランティアの場が必要	4件
○ 足利市主導の行事が年々増して困る。	2件
<b>6 市外から多くの来訪者に来ていただくための取り組み</b>	
○ 道路、鉄道、大駐車場の確保などの交通環境の整備が必要	8軒
○ 行政の努力やPRが足りない。	5軒
○ ショッピングモールや大型店舗の誘致	3軒
<b>7 足利産品の全国発信の取り組み</b>	
○ 足利産品がない・知らない。	11件
○ 足利産品のPR不足	10件
○ 足利の名産を作りアピールしてほしい。	2件
<b>8 観光客へのおもてなしの向上の取り組み</b>	
○ 道路、駐車場、バス、トイレ、休憩所の整備が必要	15件
○ 意識とかたちの両面の改善・向上が必要	11件
○ もっとPR活動が必要	3件
<b>9 地場産業活性化の支援</b>	
○ 徹底して取り組むべき課題だ。	10件
○ 具体的な成果がよく見えない。	3件
○ 行政の支援だけでなく自助努力が必要	2件
<b>10 企業誘致等による雇用の増大の取り組み</b>	
○ 企業誘致等による雇用増大の取り組みが必要	12件
○ 近隣と比較して出遅れている。	5件
○ 何十年先を見た計画が必要	4件

11 住宅・宅地の整備	
○ 人口増のために住宅用地の開発が必要	10件
○ 市街化調整区域の見直しが必要	4件
○ 足利は良く出来てる。	3件
12 安心して子どもを産み育てる環境づくり	
○ 子供を遊ばせる公園・施設がない。	7件
○ 子供医療費の手続きが大変	6件
○ 社会全体での子育て支援が必要	5件
13 生活習慣病・介護の予防対策	
○ 個人で対策をとるべき。	5件
○ 予防対策のPRが必要	4件
○ 医療費削減のための活動が必要	2件
14 高度医療、救急救命体制の整備・充実	
○ 救急の受け入れ先の病院が少ない。	13件
○ 足利赤十字病院のを早期移転の実現が必要	5件
○ 安心して入院できる病院が必要	5件
15 ごみ減量や省エネルギーへの取り組み	
○ きちんと分別すべき。リサイクルすべき。	8件
○ ゴみの有料化	賛成3件 反対2件
○ 資源ごみの回収方法の改善	2件
16 大規模災害時への対策	
○ きめ細かい対策が必要	10件
○ 市民にもっとPRが必要	7件
○ 足利には大規模災害はない。	5件
17 地域における防犯活動の推進	
○ 自治会、PTAその他地域一体で連携体制を構築	9件
○ パトロールをぜひ強化が必要	6件
○ ドロボウ・イタズラが多い。	4件
18 密集市街地の解消への取り組み	
○ 密集市街地の解消の取り組みが必要。	4件
○ 区画整理の見直しが必要	3件
○ 足利には密集市街地はない。	3件
19 高齢者や障害者など誰もが安心して移動できる交通安全対策	
○ 市内生活路線バスの充実。	9件
○ 市民の交通マナーが悪すぎる。	6件
○ 道路と歩道との段差をなくすバリアフリーの推進	4件

### (3) 市民の生活実践

#### ① ボランティア活動等への参加



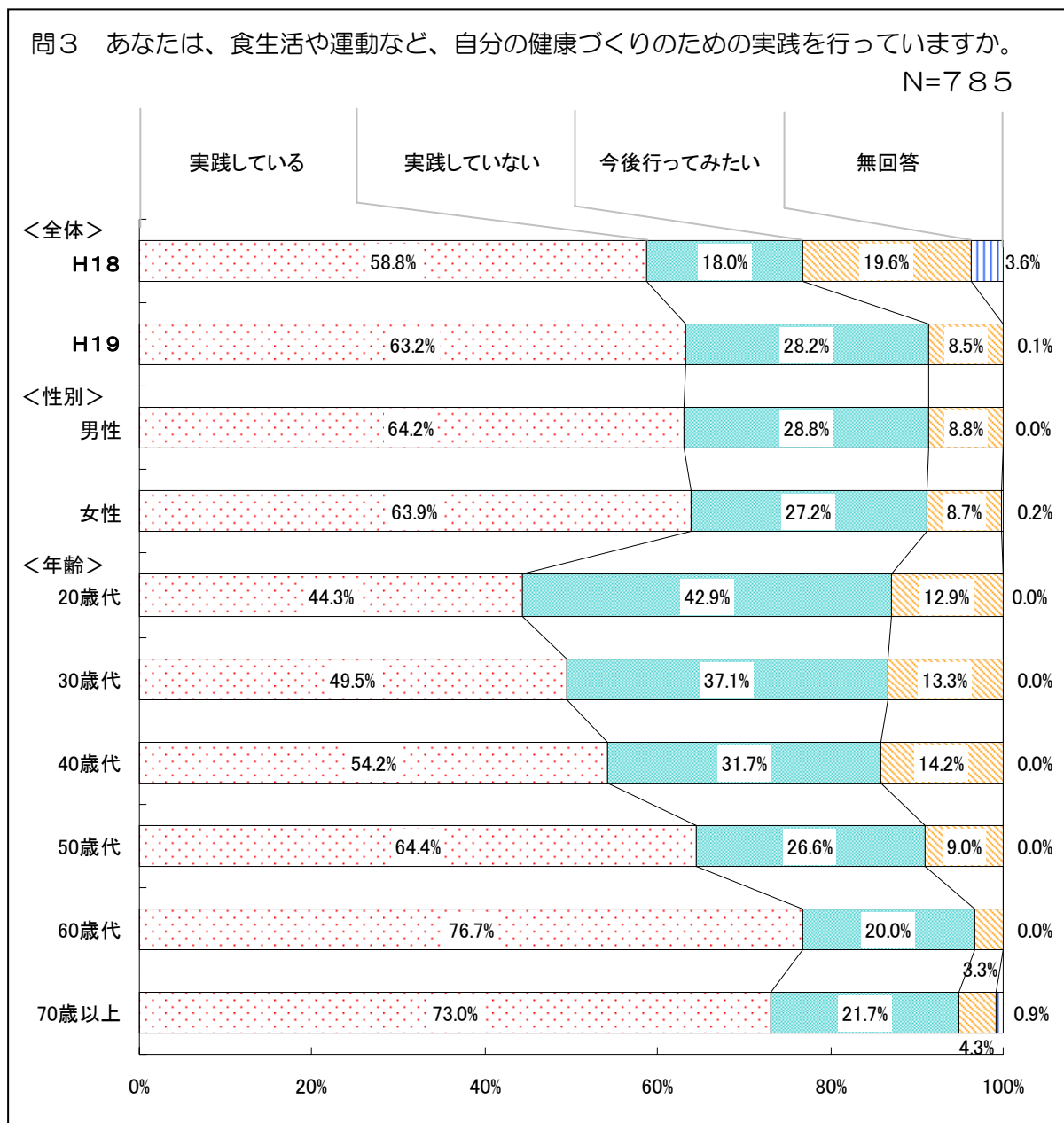
ボランティア活動等へ「参加している」は、40.1%

ボランティアや自治会・育成会などの社会貢献活動に「参加している」は40.1%で前年と比較して1.5%増加、「参加していない」は45.0%、「今後参加してみたい」は14.8%となっています。

性別では、男性の方が「参加している」割合が高く41.3%、年代別では、40歳代が最も高く51.7%となっています。

20歳代では、「参加している」割合は最も低い10.0%となっていますが、「今後参加してみたい」では50歳代、18.1%と最も高くなっています。

## ② 健康づくりのための実践



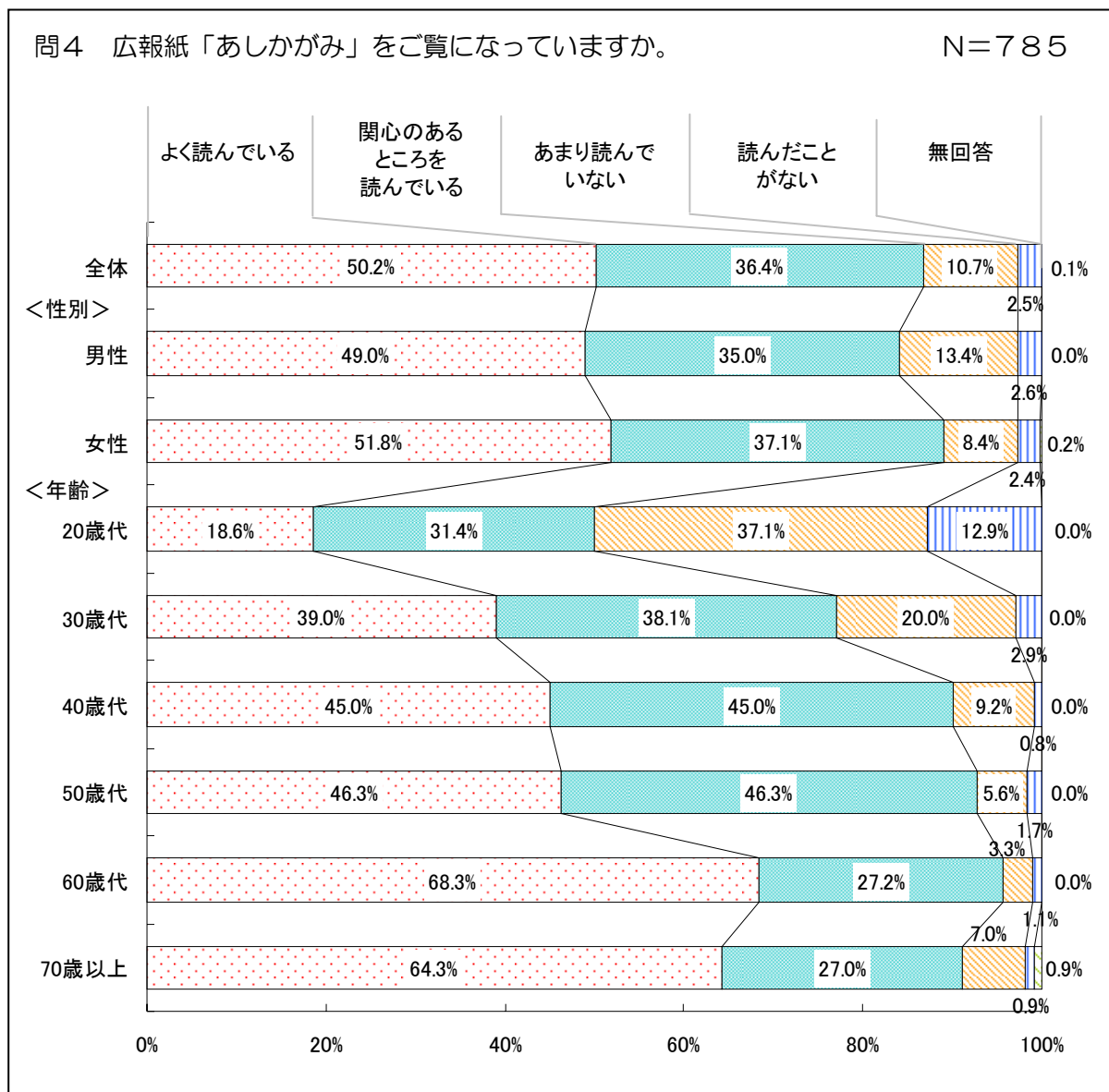
健康づくりのために「実践している」は、63.2%

健康づくりのために食生活や運動などで「実践している」は、63.2%で前年と比較して4.4%増加、「実践していない」28.2%、「今後行ってみたい」8.5%となっています。

性別では、「実践している」割合がほぼ同数で、年代別では、年代があがるに従って割合が高くなり、60歳代で「実践している」割合は76.7%と最も高くなっています。

#### (4) 情報について

##### ① 「あしかがみ」の閲読

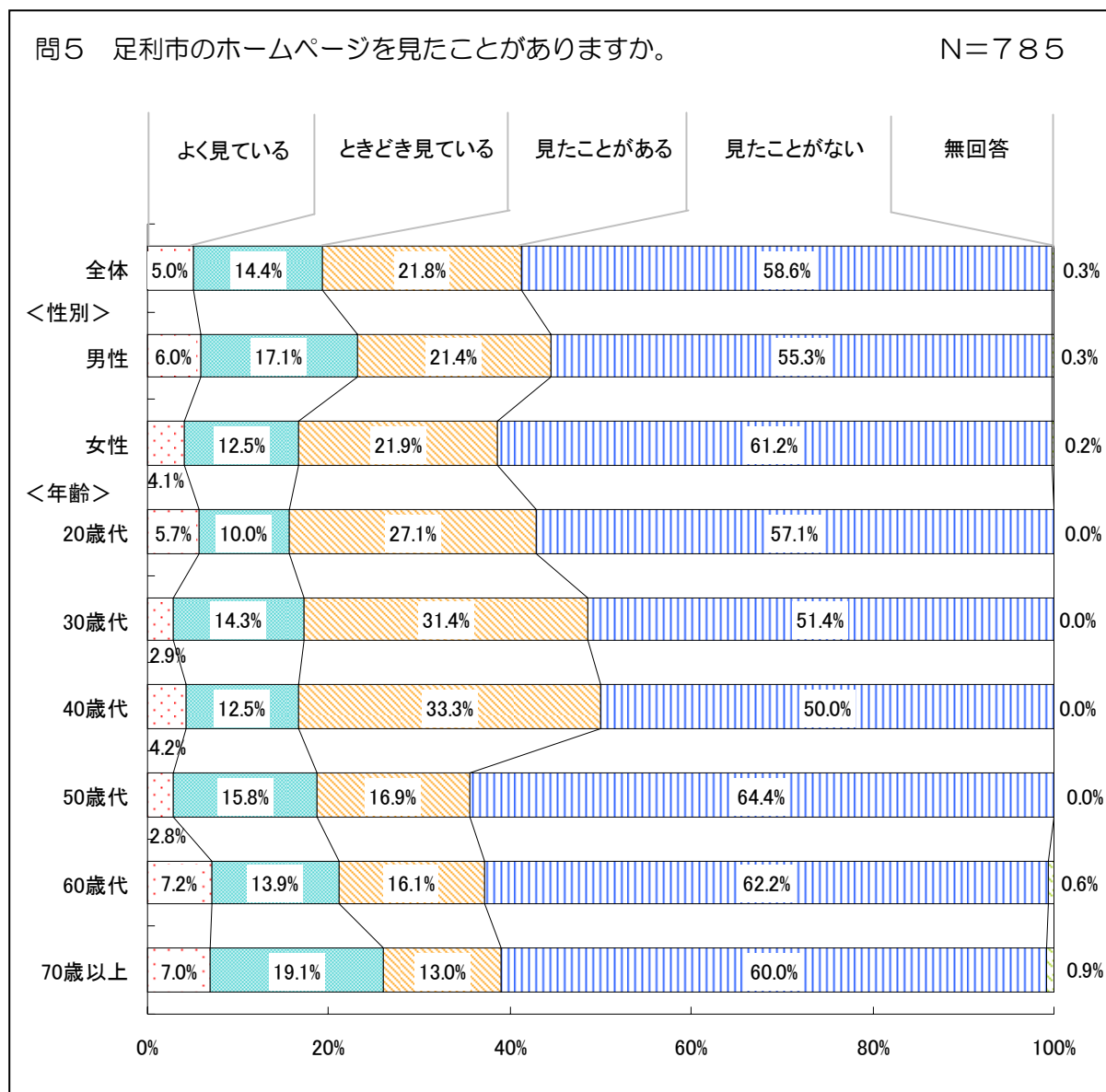


広報紙「あしかがみ」を『読んでいる』は、86.6%

広報紙「あしかがみ」を読む程度で、「よく読んでいる」は50.2%、「関心のあるところを読んでいる」は36.4%であり、これをあわせると『読んでいる』人の割合は、86.6%となります。

性別では、女性の方が『読んでいる』割合が高く88.9%となっています。年齢別では、「よく読んでいる」の割合は年代があがるに従って多くなる傾向にあり、60歳代では、68.3%と最も高くなっています。

## ② 足利市ホームページの閲覧



足利市のホームページを『見たことがある』人は、41.2%

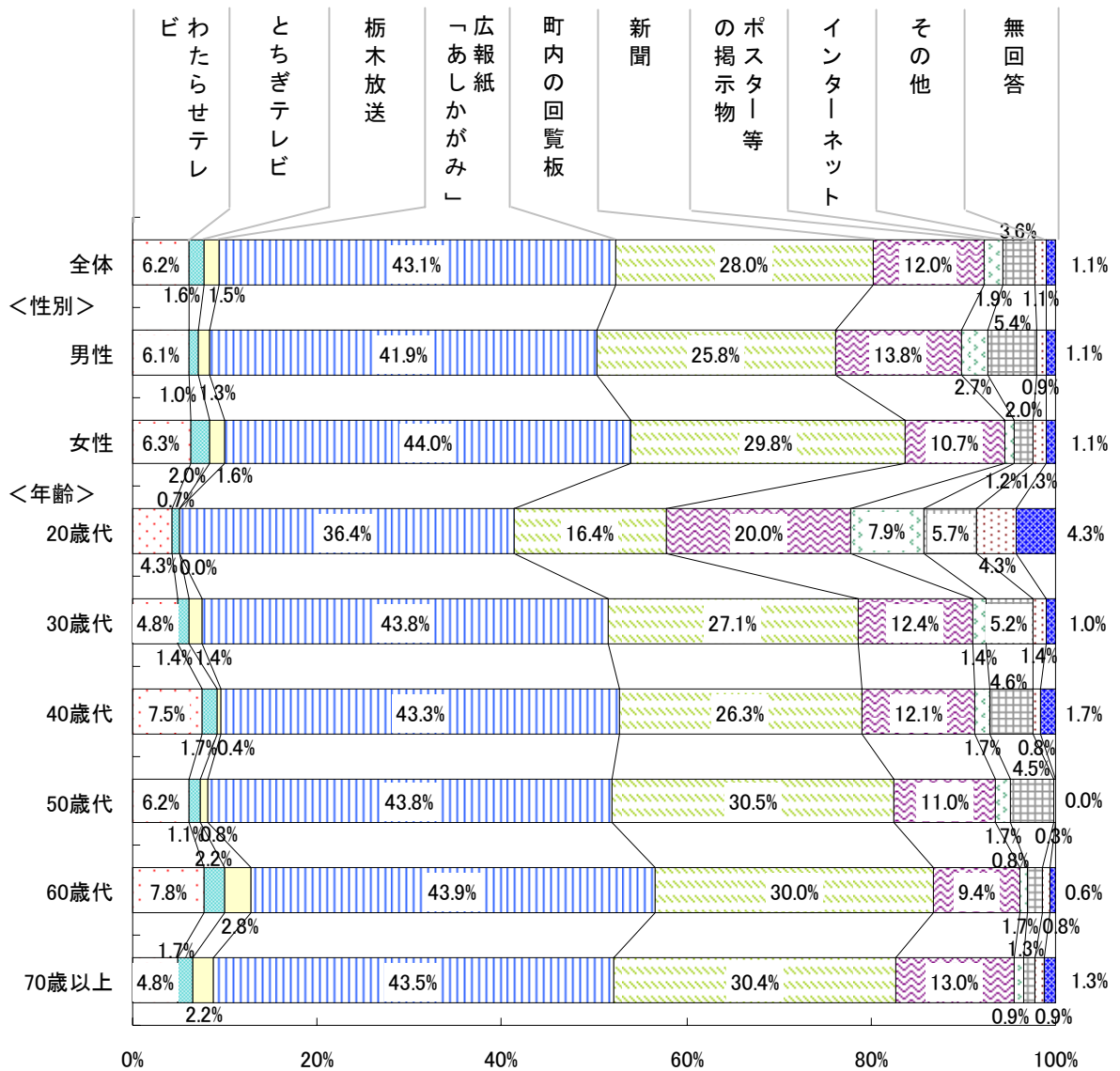
足利市のホームページを「よく見ている」は、5.0%、「ときどき見ている」は、14.4%、「見たことがある」は、21.8%であり、これらをあわせて『見たことがある』人の割合は、41.2%となります。

性別では、男性の方が『見たことがある』割合が高く、年代別では、40歳代の割合が50.0%と最も高く、50歳代が35.5%で最も低くなっています。

一方、「よく見ている」割合では、60歳以上が7.2%と最も高くなっています。

### ③ 市政情報の入手手段

問6 どのような方法で市政に関する情報を得ていますか。次の中から2つ以内でお選びください。  
N=1570



市政情報の入手手段で「あしかがみ」は43.1%

市政に関する情報の入手手段は、割合の高い順に「広報紙あしかがみ」43.1%、「町内の回覧板」28.0%、「新聞」12.0%、「わたらせテレビ」6.2%、インターネット」3.6%となっています。